

3Dプリンタ

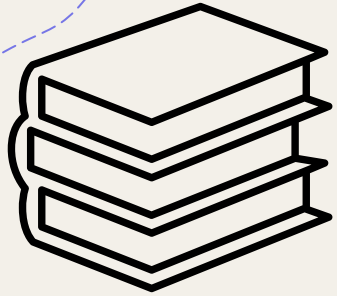


全小売商品28%、約450億種に

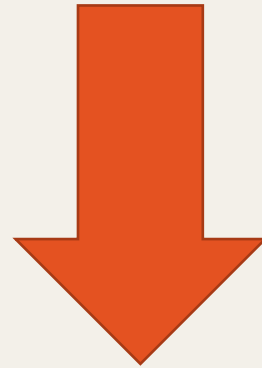
1000億円規模

近年では…

ファブ社会推進宣言(総務省)



steam教育の推進(文部科学省)



(など難しそうな政策が至るところから打ち出されています。)
これらを簡単に説明するとたくさんの分野を横断的に学び、
自らデザインすることで問題解決能力を養おうという話です。
そしてここにたびたびプログラミングや、3Dプリンタという
ワードが出てきます。

プログラミング

3Dプリンタ

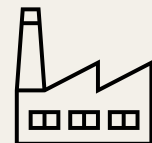
日本の現状

3Dプリンタ活躍の場

- ・ 航空機器部品
- ・ 医療福祉機器
- ・ 自動車
- ・ 金型



導入の遅れ



企業側の問題点

時間がない

お金がない

扱える人がいない

(こちらが本日のトピックになります)

目次

事業背景

提案

ビジネスモデル

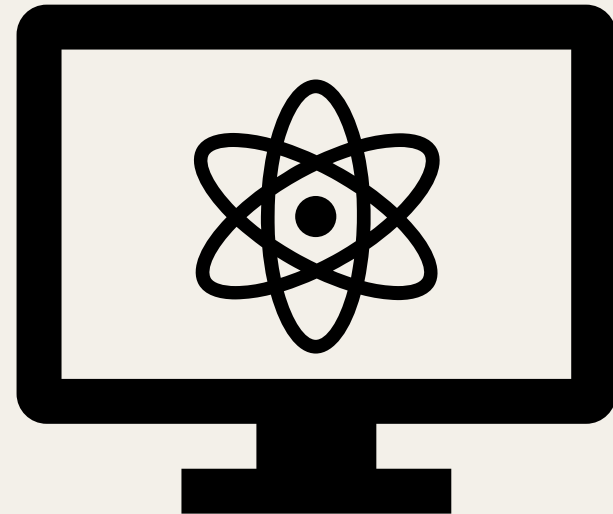
収支計画

成長予想

3Dプリンタ

オンラインスクール

3Dプリンタを活用したデジタルデータを作成・使用できる人材の育成

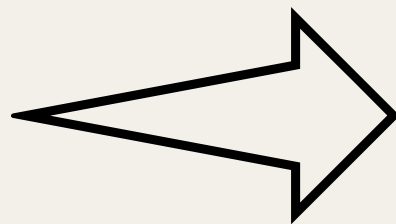


3Dプリンタに対するイメージ

現状の3Dプリンタに対するイメージを調査したところ、最新の技術や興味があるという肯定的な意見があった一方で「難しそう」という声が多くありました。私たちはそんな3Dプリンタの現状のイメージを変えなければならぬと考えました。

最新の技術

興味がある



使ってみたいけど。。。

- 難しそう
- 何に使われているのかわからない
- 使う機会がない

詳細

ベーシックコース

内容：基礎動画に沿って進める
期間：約3ヶ月を想定



動画を自由に
視聴



動画と同じものを
出力



先生のフィード
バックを受ける



テーマを渡す

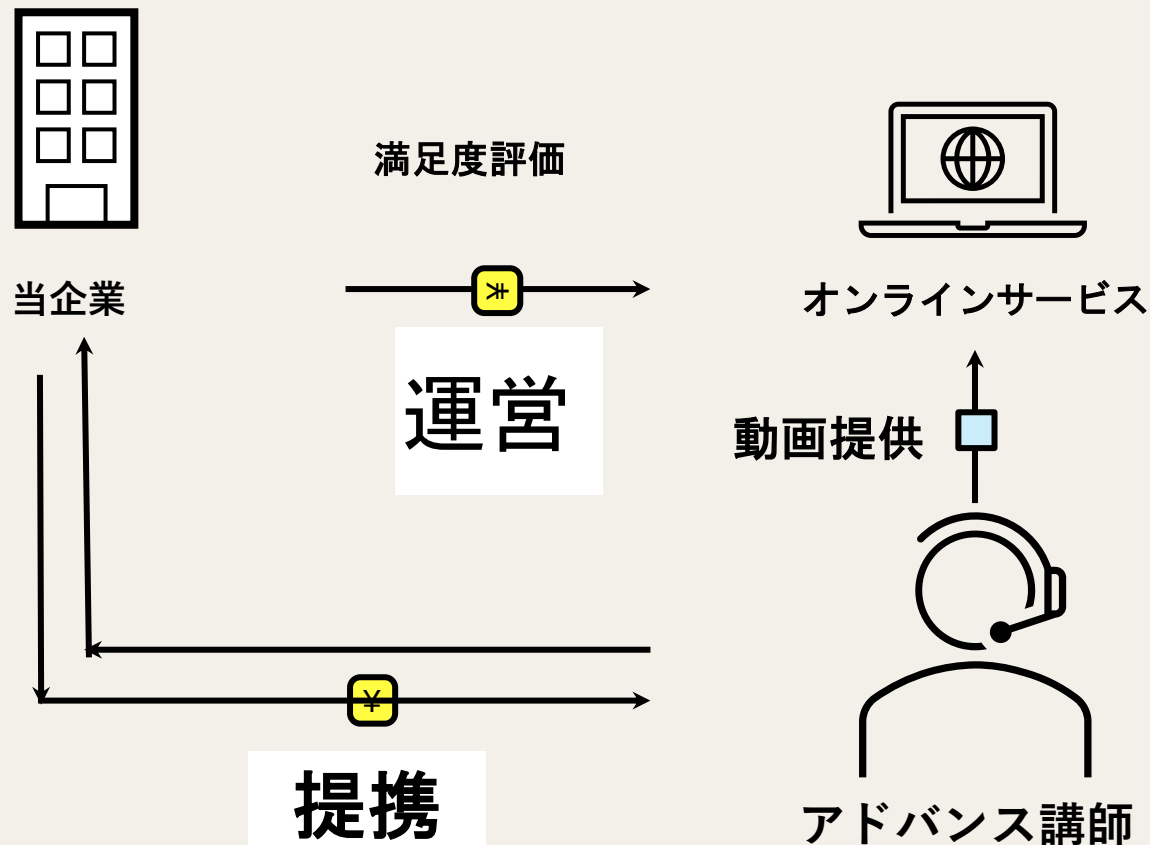


自分で考えて
自由に制作

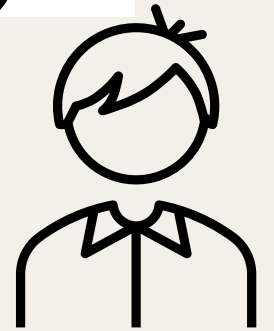
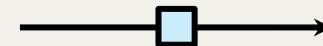


投稿
フィードバック

ビジネスモデルの全体図



- ・ 基礎動画
- ・ フィードバック



ユーザー

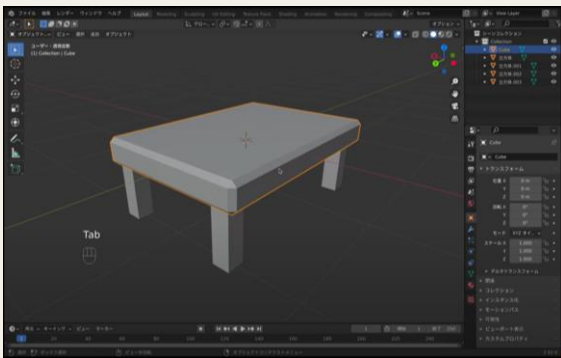
月謝3万



フィードバック

ベーシックコース

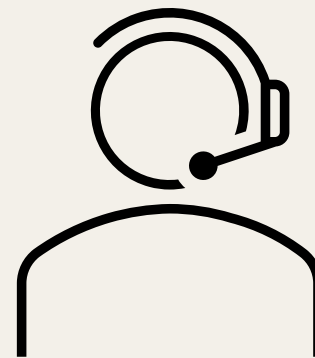
動画本数：12本
期間3か月



基礎動画を視聴



動画と
同じものを出力

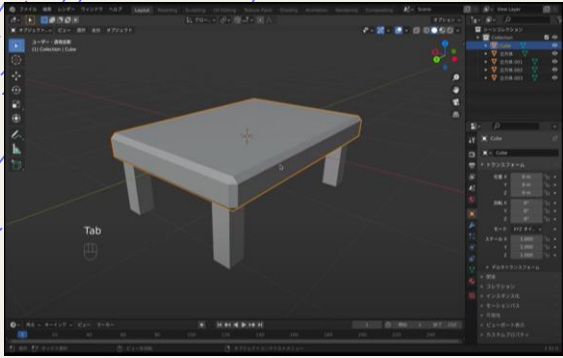


1対1のフィードバック
(進捗・相談・理解の共有)

狙い：基礎知識・技術の習得、観察する好奇心を持ってもらうこと

ベーシックコース

動画本数：1分野 1 2本
期間 6 か月（思考して作る分長い）



各分野を視聴

ファッション・医療
建築・自動車
3DCG など

与えられたテーマ
に沿って制作する

独自のプラットフォーム
に作品を投稿

1対複数人のフィードバック
リアルタイム
(良い作品、実現可能性など)

狙い：**自分の専門的分野を見つける
創造力・課題解決力を養う**

mission

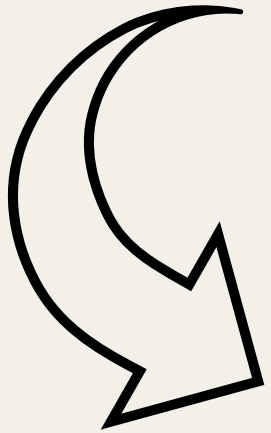
時間があまりそうだったらこのスライド入れて
3Dプリンタの可能性の話をする。

私たちが1年間3Dプリンタを学んできた中で、たくさんの可能性を感じてこんなミッションを掲げました

**3Dプリンタを普及させていくことで持続
可能な社会を実現する**

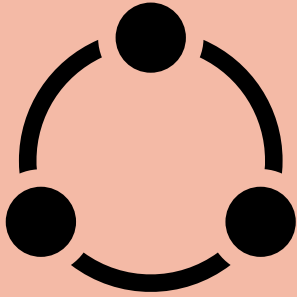
(この目標を達成するために↓)

**3Dプリンタを通してIT化が進んでいく
これからの時代に適応した人材を育成する**



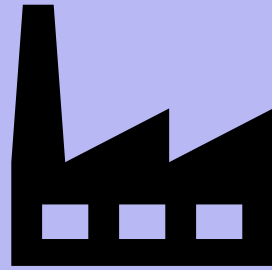
3Dプリンタの可能性

サーキュラーエコノミー



モノマテリアル
(単一素材)
リサイクルの容易化

エシカルな消費



必要な分だけ

CO2削減



モノではなく
データを移動